

ただお課長とみてみよう！

# 忠岡町の財政状況 (令和6年度決算)



令和7年12月  
忠岡町役場経営戦略課

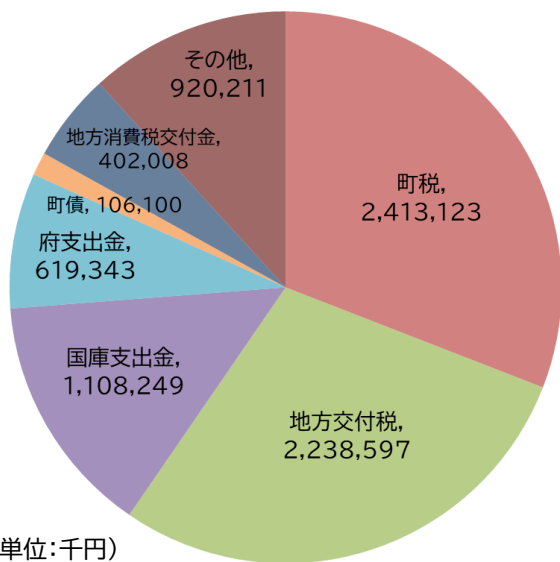
# 1.令和6年度の決算

## ①忠岡町の収入(歳入)をみてみよう！(一般会計)

収入(歳入)の合計  
78億763万1千円

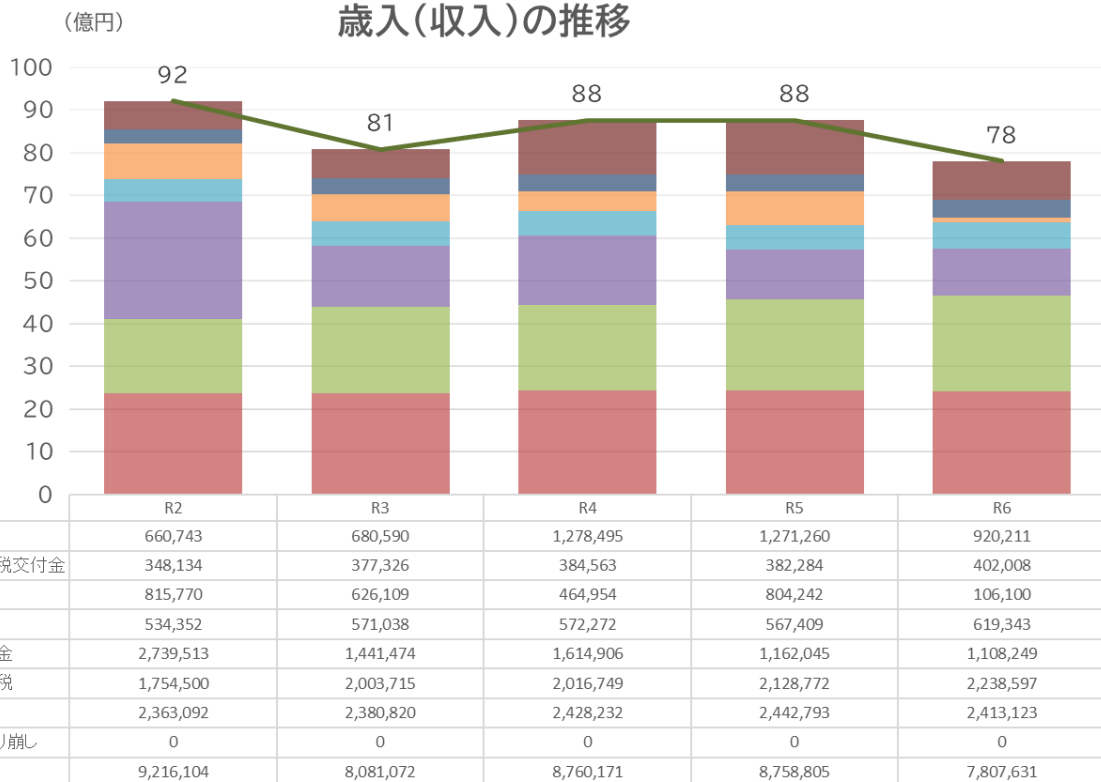
### 令和6年度の特徴

- ①町税  
定額減税に伴う個人住民税の減などにより、町税全体で2,967万円の減となりました。
  - ②地方交付税  
普通交付税の増などにより、前年度に比べ1億982万5千円の増となりました。
  - ③町債  
シビックセンター等ESCO事業債や町民運動場防災倉庫等整備事業債などの減により、前年度に比べ6億9,814万2千円の減となりました。
- 前年度と比較すると、約9億5,117万4千円(10.9%)の減となりました。



(単位:千円)

### 歳入(収入)の推移



※表は千円単位

#### 用語解説

【一般会計】教育や福祉、公共施設の整備、役場の運営など、町民の皆さまにとって身近なものに使われる会計

【町税】町民の皆さまから納めていただく税金や会社からの法人町民税

【地方交付税】人口や税収に応じて国から交付されるお金

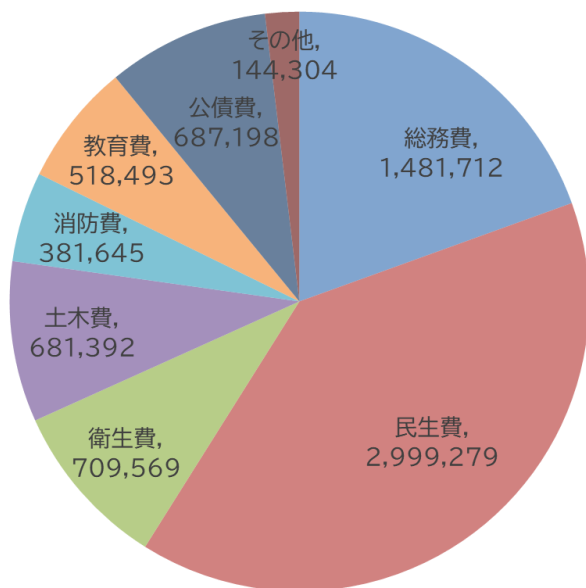
【国庫支出金】国から交付されるお金(国が用途を特定)

【府支出金】府から交付されるお金(府が用途を特定)

【町債】国や銀行等からの借入金

【基金の取り崩し】財源不足が発生し、赤字決算となった場合に貯金(基金)を取り崩すこと

## ②忠岡町の支出(歳出)をみてみよう！(一般会計・目的別)



(単位:千円)

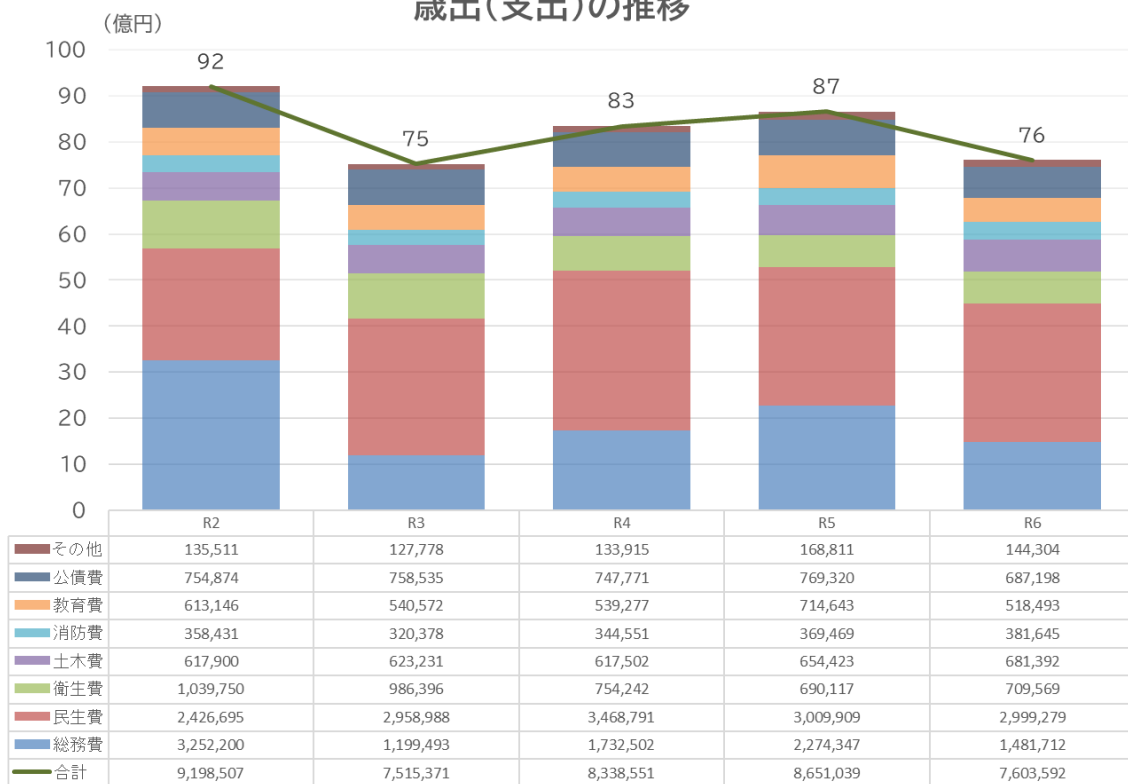
支出(歳出)の合計  
76億359万2千円

令和6年度の特徴

- ①総務費  
シビックセンター等ESCO事業などの減により、前年度に比べて7億9,263万5千円の減となりました。
  - ②教育費  
町民運動場改修工事や東忠岡認定こども園整備工事などの減により、前年度に比べて1億9,615万円の減となりました。
  - ③公債費  
町民いこいの広場整備事業債などの償還完了に伴う減により、前年度に比べて8,212万2千円の減となりました。
- 前年度と比較すると、約10億4,744万7千円(12.1%)の減となりました。



### 歳出(支出)の推移



※表は千円単位

#### 用語解説

【総務費】 シビックセンターの管理、電算などの費用

【民生費】 高齢者・障がい者福祉やこども園の運営などの費用

【衛生費】 ごみ処理や健康増進の費用

【土木費】 道路や公園などの維持の費用

【消防費】 消防、救急などの費用

【教育費】 文化・スポーツの振興や小・中学校などの費用

【公債費】 借入金の返済費用

### ③忠岡町の家計簿

決算額を1000分の1に縮小して、Aさん一家の家計簿に当てはめてみると……

【収入】		(構成比)
給料 町税、使用料・手数料	252万円	32.3%
親からの援助 地方交付税、国庫支出金	334万円	42.9%
兄弟からの援助 府支出金	62万円	7.9%
借金 町債	11万円	1.3%
定期預金の解約 繰入金(基金の取り崩し)	1万円	0.1%
その他 諸収入など	121万円	15.5%
収入合計		781万円

【支出】		(構成比)
食費 人件費(職員の給料など)	164万円	21.5%
生活費 物件費、補助費など(公共施設の管理経費や消耗品、補助金などにかかるお金)	211万円	27.8%
家族の医療費・教育費 扶助費(子どもや高齢者、障害のある方の福祉などにかかるお金)	173万円	22.8%
借金の返済 公債費(町債の返済)	69万円	9.0%
家の増改築 普通建設事業費(道路や学校など施設の建設にかかるお金)	15万円	2.0%
自宅の修理代 維持補修費(町が管理している道路や建物の修理などにかかるお金)	1万円	0.1%
子どもへの仕送り 繰出金など(特別会計への繰出金など)	104万円	13.7%
貯金 積立金(財政調整基金への積立金など)	23万円	3.1%
支出合計		760万円



※前年度に、シビックセンター等ESCO事業や町民運動場改修事業、東忠岡地区認定こども園整備工事などの大規模な事業が完了したことなどにより、令和6年度は収入・支出ともに合計金額が減少しています。

## ④令和6年度に実施した主な事業と決算額

### 災害時避難行動要支援者支援システム導入業務

避難行動要支援者の名簿をシステム管理することで、名簿更新頻度や要支援者の特性管理など、避難行動要支援者名簿の精度が向上しました。

事業費:717万9千円



### 防災資機材等整備事業

令和6年能登半島地震や近年各地で地震等の災害が発生していることを踏まえ、災害時の備えについて必要と考えられる防災資機材(避難所用ワンタッチテント、備蓄型自動パック式トイレセットなど)を整備しました。

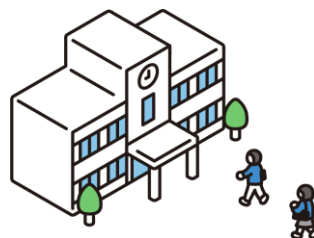
事業費:894万3千円



### 町立小中学校防犯カメラ設置工事

町立小中学校施設への犯罪企図者の侵入防止や犯意の抑制、児童生徒等の安心感の醸成等の目的のために実施しました。

事業費:696万6千円



### 放課後児童健全育成事業運営管理等業務委託

民間事業者の活力を生かし、持続性のある安定した運営形態の構築を図りました。令和6年度は主に開設時間を午後6時までから午後7時までに延長すること、並びに人員不足解消に向け委託を実行しました。

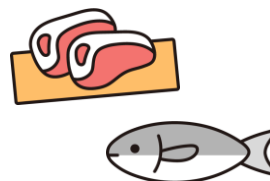
事業費:2,180万円



### 民間就学前施設給食費補助事業

町内にある民間就学前施設に通う3歳児以上の子どもたちについて、給食費(主食費・副食費)を完全無償化しました。

事業費:1,072万1千円



## 2.忠岡町の貯金と借金

### ①忠岡町の貯金(基金)はどれくらい？

貯金(基金)には、主に**財政調整基金**とそれ以外の**特定目的基金**があります。

**財政調整基金**とは、財源に余裕があれば積み立て、不足すると取り崩す、家計に例えると貯金にあたるものです。

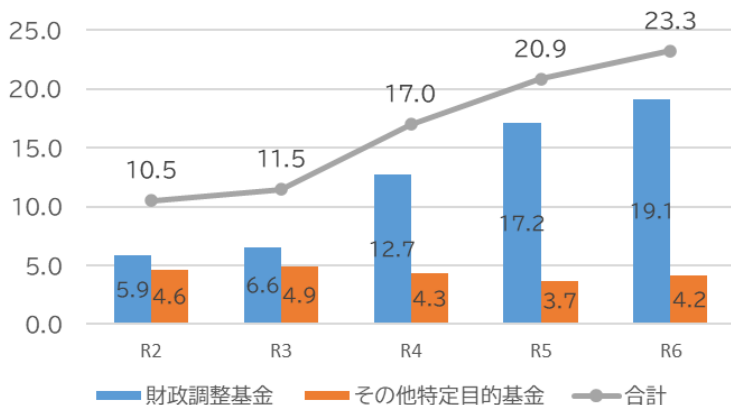
**特定目的基金**とは、特定の目的を果たすために計画的に資金を積み立てたものです。

令和6年度末の基金残高  
23億2,539万3千円

平成18年度は、貯金が0  
だったみたい💧  
長い期間をかけて、コツコ  
ツ積み立ててきたんだね。



基金の推移 (単位:億円)



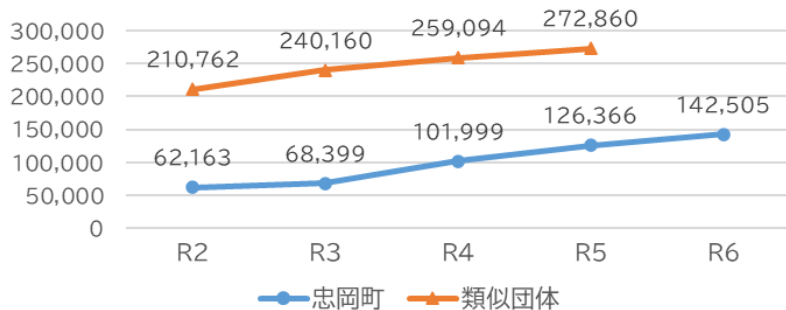
令和6年度は、教育振興基金や霊園基金などの特定目的基金を取り崩したものの、主にふるさと忠岡応援寄附金を積み立てたことにより残高は増となりました。

しかし、将来的に公共施設整備事業などに必要な経費が増大すると考えられます。

今後も適切な行政運営が可能となるよう、計画的に積み立てを行い、基金残高の増に努めます。

### ②類似団体と比べてみよう！

人口1人当たり基金残高の推移 (単位:円)



貯金が20億円以上！？

でも、類似団体と比べたら、まだまだ多いとは言えないのか...

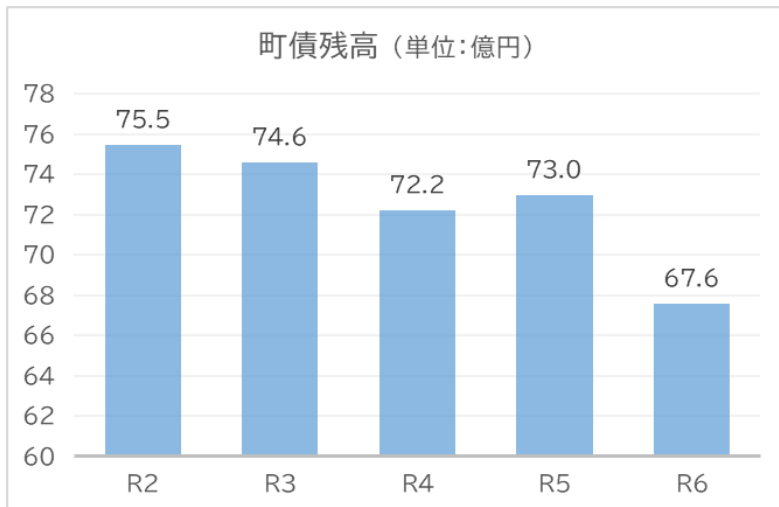
ここ数年の推移を見ると、残高は増えていきそうだね。必要なことに活用しつつ、公共施設の老朽化や災害に備えて、この調子でコツコツ積み立てていこう！



### ③忠岡町の借金残高(町債残高)はどれくらい？

令和6年度末の町債残高  
67億5,950万4千円

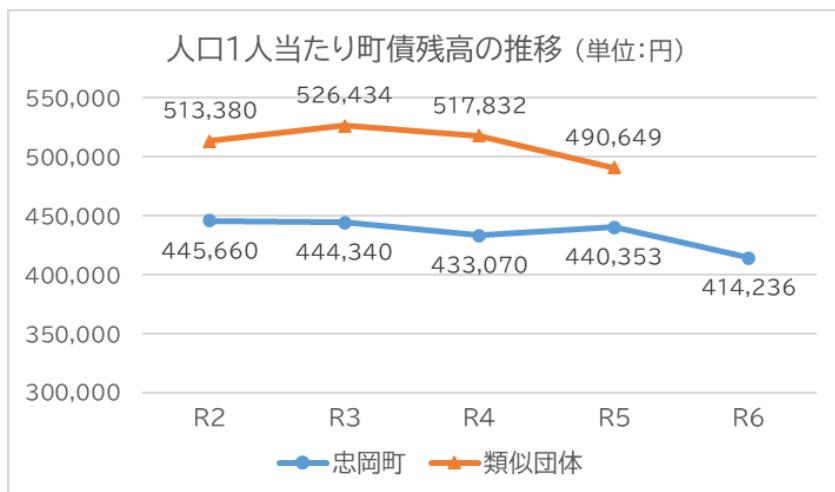
どうして貯金があるのに  
借金するんだろう？？



町債とは、町が道路や学校など長期にわたり利用する施設等を建設・改修するために、国や金融機関など外部から借り入れるお金です。

建設した施設等は、現在の住民さんだけではなく、将来の住民さんも利用するため、町債を発行することによりその費用を公平に負担してもらっています。今後も、極端な財政負担が生じないよう、適正な町債の発行に努めます。

### ④類似団体と比べてみよう！



類似団体より低い数値を  
保っています！



【令和6年度に借金(地方債)を発行した主な事業と発行額】

- 消防本部庁舎仮眠室等個室化改良工事(4,500万円)
- 新浜集会所解体撤去事業(3,180万円)
- 道路改修工事(2,700万円)など

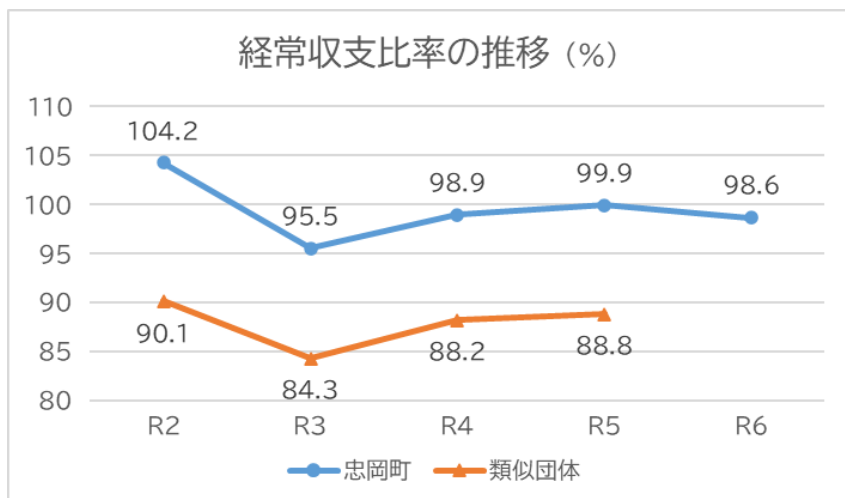


# 3.忠岡町の財政は健全？

## ①経常収支比率

経常収支比率とは・・・

財政構造の弾力性を判断する指標の一つで、法定普通税や普通交付税などの毎年度経常的に収入されるお金が、人件費、扶助費及び公債費のような経常的経費にどの程度充当されているか、その割合によって財政構造の弾力性をみようとするものであり、この割合が低いほど財政構造は弾力性があり、行政運営にとって好ましい状態となります。



この数字は低い方がいいんだね。類似団体より高い状態が続いているなあ・・・災害時など、緊急でお金が必要な時に使えるお金を増やせるように、経常的な支出の縮減に努めよう！



令和6年度の経常収支比率は98.6%で、前年度(99.9%)と比べ1.3ポイント改善しました。

その主な理由は、経常収支比率算定式の分母となる経常一般財源等収入において、国税収入の増に伴う普通交付税の追加交付により大幅に増加したことによるものです。また、経常経費充当一般財源も前年度と比べて増加しているため、次年度以降、同水準の収入を確保できない、もしくは経費の圧縮がなされなければ、比率は悪化する可能性があり、予断を許さない状況です。

今後の課題は・・・



今後は、税収の大幅な増加や新たな収入の確保が困難な中で、公共施設等の維持管理費など歳出の増加が見込まれることから、公共施設等の維持管理費など歳出の増加が見込まれることから、普通建設事業の抑制など、町財政に見合った適正な事業を実施し、経常経費の削減を図ります！

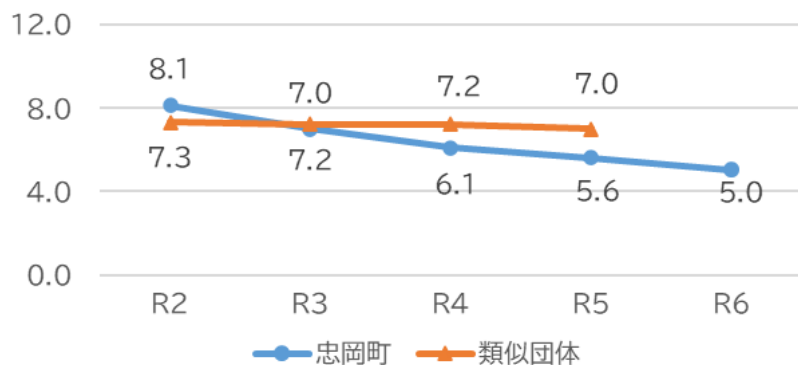


## ②実質公債費比率

実質公債費比率とは…

一般会計等の年間借金返済額の比率。早期健全化基準(イエローカード)である25%を下回っていればおおむね良好な財政状況と言えます。

実質公債費比率の推移 (%)



ここ数年、数値の改善が続いているね。忠岡町の財政は健全な範囲と言えるんじゃないかな！



令和6年度は、普通交付税の増や町民いこいの広場整備事業債が償還完了となったことなどにより比率が改善しました。引き続き、健全な比率を保持できるような起債発行等に努めます。

今後の課題は…



今後も引き続き、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、過度の財政負担の生じることのないよう町債を発行するなど、実質公債費比率の改善に努めていきます。

ちなみに…

忠岡町は、  
早期健全化基準を  
すべて下回って  
います！

財政健全化法に基づく4つの指標(令和6年度)

区分	忠岡町	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率 一般会計を対象にした赤字の比率	赤字なし	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率 全ての会計を対象にした赤字の比率	赤字なし	20.0%	30.0%
実質公債費比率 一般会計等の年間借入金返済額の比率	5.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率 全会計を対象にした将来負担になる借入金の比率	7.5%	350.0%	